

ゆっくり、大きな声で、気持ちが伝わるように読んでください。

昼の放送 原稿 令和2年9月2日(水)

「校長室から」

「あと3日」

昨日、体育祭生徒実行委員会に参加しました。皆さんの代表が進行し、「自分たちのつくりたい体育祭について」一つずつ話をまとめていました。昨日の実行委員会では大きく分けて3つについて意見が交換されました。①全体の進行についての申し合わせ。②騎馬戦の進め方について。③綱引きの変更点について。がその内容でした。

私が今日、全校の皆さんに伝えたいことは、「迷いながらも、全体のために、一致点を探す。」この実行委員の姿勢が今の糸中全体を引っ張り、体育祭を成功させていく原点となっている。ということです。

このリーダーとしての確かな立ち位置、確かに全体のためになる指示、がはっきりしないようでは、フォロアーは本気でついてきません。

私は、この主体的な実行委員会を1、2年生のリーダーに見せたいと感じました。そこで、今日は2学年委員会の生徒が、明日は1学年委員会の生徒が、来年度以降の体育祭のために第1会議室の後ろで見学することになりました。

さあ、体育祭まであと3日、3年生は「どう動いたら後輩がついてくるか」、2年生は「来年のリーダーを頭において」、1年生は「先輩の姿から何を見習うのか」。

みんなでつくろう。

みんなでやりとげよう。

みんなで楽しもう。